

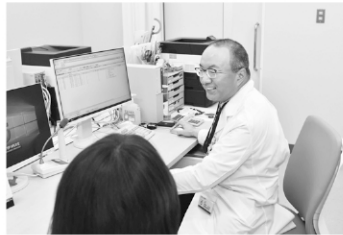
がん予防のススメ Vol.65

「AYA世代のがん」



徳島大学大学院
医歯薬学研究所小児科学 准教授
わたなべ ひろし
渡辺 浩良氏

AYAは、Adolescent & Young Adultの略で、十五歳～三十九歳の思春期・若年成人のことを指します。この世代は、年間約二万人が、がんの診断を受けています。乳がんや子宮頸がん、甲状腺がんが多くを占めています。骨・軟部腫瘍や白血病、脳腫瘍といった希少がんが多いです。稀少であるため、治療法が未確立である疾患もあります。また、小児や成人と比較して、治療成績の改善が乏しいことも問題となっています。また、AYA世代は、心理的、社会的に発達・成長する時期であり、就学、就労、生殖機能への影響などの世代特有の課題を抱えています。個々の患者さんに応じた多様なニーズに対応できるよう、情報提供、支援体制および診療体制の整備、集約化などが必要と考えられています。



徳島大学病院がん相談支援センター

がんの相談はこちらへ 相談窓口 Tel.088-633-9438

がん診療連携センター

<http://www.tokudai-ganrenkei.jp>



徳島がん対策センター

<http://www.toku-gantaisaku.jp>